

team

# 仙台三高だより

Vol. 11

令和5年3月1日発行

仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19 (問い合わせ先 総務部)  
電話 022(251)1246 / Fax 022(251)1247  
mail: sensan@od.myswan.ed.jp



## グローバルに研究発表！英語でディスカッション！！

マラヤ大学セッション  
令和5年1月27日(金)

仙台三高の理数科では、課題研究として理数や家庭科に関する研究をしています。また、その研究内容などを英語でプレゼンテーションする練習も積んできました。その練習の成果発表の場として、1月27日(金)にマレーシアのマラヤ大学とオンラインでプレゼンと質疑応答を行いました。

参加した理数科の2年生は、事前に英語の準備をするだけでなく、その場でも出された質問にすぐに英語で対応し、これまでの取組の成果を発揮していました。

生徒は今回のセッションについてできたことや、反省点、全体を通じて考えたことを英語でまとめています。その一部をご紹介します。

### ●2年1組 六車昊(南中山中出身)

In this session, I could speak English without mistakes. However, Malaya students didn't ask us about our experiment and discussion in detail, ending up with asking just fundamental points. It is because words and expressions in our study were too chemical to understand and we couldn't fully make them understood. Therefore, I will make the presentation understandable for those who do not have any chemical knowledge.

(セッションで、ミスすることなく英語を用いることができました。しかしマラヤの学生は実験や考察に関して詳細の質問はせず、基本的な部分についてのやりとりとなりました。これは研究用語などが化学に特化しすぎているために、それらの理解を促すことができなかったからです。今後は化学の知識が無い人にも分かりやすいプレゼンテーションを作っていきたいと思います。)



自分たちの研究を英語でまとめたスライドを使って発表しています。

### ●2年2組 千葉あかり(七北田中出身)

In the session, I could make my presentation almost perfectly. I could read my script smoothly and clearly without looking at it. I could also carry out my role in the Q & A time for other teams' presentation. As a whole, I could tell audiences how attractive our research is, and also could have self-confidence in my research because I have practiced presentation again and again. For these reasons, I think I could get closer to the ideal.

(マラヤとのセッションでは、ほぼ完璧にプレゼンを行うことができました。台本を見ずにスムーズかつはっきりと発表することができました。他の班のプレゼンの際は質疑応答の対応をこなすこともできました。このセッション全体を通し、自分たちの研究の魅力をオーディエンスに伝えられたこと、何回も何回も練習を重ねて自らの研究発表に自身が持てたことなどから、より理想の形に近づけたと思います。)



マラヤ大学とはzoomを使ってセッションをしました。

## 先端科学研究講演会開催！！

第3回SS先端科学講演会  
令和5年1月24日（火）

仙台三高では、SSHに係る事業の一環として、最先端の科学研究に携わっている方々をお招きし、その研究についてお話いただく機会をつくっております。今回は東北大学総長特別補佐である高田昌樹氏をお迎えし、「君たちが主役となる舞台です！ Nano Terasu (ナノテラス)」と題して、昨年話題となった、東北大学が誇る最先端の研究施設や、今後行われるであろうそれを使った研究についてご講演いただきました。

参加した生徒は現在そして未来につながる最先端の研究成果の一端に触れ、科学に対する興味・関心をより一層強くすることができました。感想の一部をご紹介します。

- 僕は医療や食品の開発に興味があって、それをナノテラスですべて解決して、研究できると知ってとても面白いと思いました。
- ナノテラスはいろいろな分野に詳しい人達が集まって、そこから新しい繋がりや発見をすることができるすごい施設だと知ってとても興味深いと思った。
- 自分の考えがどれだけ影響を与えるかではなく自分の見方でどう世界に革新を与えるかを好きなことをやりながら繋げていきたい。



## 京都と宮城の文化交流！ 歌枕を通じた共同学習

仙台三高では京都の立命館宇治高校と協働で国語の学習を進めてきました。宮城県と京都府それぞれの歌枕を送りあい、互いに相手の地域の歌枕をもとに歌を詠みあいました。和歌の修辞法だけでなく、それぞれの地域への理解を深める機会となりました。

今回の学習の成果は1月20日に立命館宇治高校で開催された研究会で発表されています。

- 2年7組 早坂惟さん（錦ヶ丘中出身）  
私たちは「歌枕でつながる和歌作成」というテーマで古典の授業で行った探究活動の発表を、京都にある立命館宇治高校の研究会にて行ってきました。立命館宇治高校と三高の生徒どうして互いの地域の特色を歌枕で表現し、それをういて和歌を作成するという交流を通して地域に対する理解や視野を広げることができ、良い経験となりました。

## 三高生みんなでいじめ撲滅！ いじめについて考えるLHR

12月9日（金）に1年生で、1月13日（金）に2年生でいじめについて考えるLHRがありました。それぞれ、「いじめといじり」や「SNSによるいじめ」といった高校生にとって身近なテーマについて考え、いじめについて意識を新たにすることができました。

生徒の感想の一部をご紹介します。

- SNSによるいじめについて考えて、その悪質性の高さやSNSのいじめが身近にあることを感じた。ちょっとした事でも相手の表情が見えにくく、意図が伝わりにくいSNSでは、いじめのきっかけになり得るので、普段から気をつけて使用するように心がけようと思った。

## おかえりなさい！！ 2年生に留学生が復帰しました

1年生の頃からカナダに留学していた2年生の細谷海音さんが、2月から三高に復帰しています。貴重な海外での経験をこれからの学校生活に生かし、三高にも新たな刺激を加えてくれそうです。

- 2年5組 細谷海音さん（郡山中出身）  
海外留学を経験して

私はカナダのバンクーバーに1年間留学していました。多民族国家のカナダに住む人々は、第一言語も見た目も文化も様々で、みんな「違う」ことを認め合い、共生して



いるところがとても印象的でした。その環境で学び、生活したことで柔軟な考え方ができるようになったと思います。この経験は、私にとって宝物です。

## 3月の予定

1日（水）	卒業式
6日（月）	高校入試
（7日～9日）	採点日
11日（土）	みやぎ鎮魂の日
16日（木）	高校入試合格発表
24日（金）	休業式
25日（土）	学年末休業（～4月7日）
25日（土）	入学者説明会
30日（木）	離任式